

前芝確まへしば ちか二 政治學者、法學博士。明治二十五年七月、二十五年

津縣神戸生れ、昭和四十四年歿（九〇二一六）。大正十四年京都帝國大

學經濟學部卒。昭和二年大阪毎日新聞社入社、上海・東歐・モスクワ

等特派員、外信部長を経て、戦後立命館大學法學部教授。日ソ親善協

會理事。

著書『現代ジャーナリズム論—その分析と批判』（合著・關世學院新

聞部編、昭和二十二年八月十五日大阪・駿々堂）、『ソヴェトのちか

ら』（昭和二十四年七月、二十五日法文堂「ヤテネ文庫」）、『共產主

義への50の疑問』（合著・理論社編集部編、昭和二十六年十月十五日

理論社）、『ソヴェトの政治』（昭和二十年一月、二十日岩波書店「岩

波新書」）、『文学への招待』（合著・NHK京都放送局編、昭和二

十二年十一月一日大阪・創元社）、『討論日本国憲法』（合著・一圓

一億他編、昭和二十五年十一月十六日「二」書房「二」新書」）等。

譯書、タウスター著『ソ連盟国における政治権力』全二冊（川口是共

譯、I・昭和二十八年五月六日、II・二十九年九月十五日岩波書店

「岩波現代叢書」）、P・ソエールバーカー著『軍備競争—世界軍縮

のプログラム』（山手治之共訳、昭和二十八年一月、二十五日岩波書

店）等。

